

# 小山町定例記者会見

# 11月

令和4年11月29日(火)  
企画総務部 地域振興課



人の動き(令和4年11月1日現在)

人口 17,627 人(前月比 - 5 人)  
世帯数 7,560 世帯(前月比 + 9 世帯)

## ★ 会見事項

- 1 富士山噴火住民避難訓練の実施について
- 2 小山高校インターンシップについて
- 3 おやまアートビレッジ12月開催イベントについて
- 4 第23回しずおか市町対抗駅伝大会 小山町代表選手について
- 5 富士マラソンフェスタの開催について
- 6 「第11回健康長寿をのばそう!アワード」老健局長優良賞受賞について
- 7 小山町スポーツ合宿誘致促進事業助成金交付要綱の制定について
- 8 小山町 町歌の募集について

◇次回の定例記者会見は

12月23日(金) 15:30 から 役場本庁3階 301会議室で行う予定です



## 富士山噴火住民避難訓練の実施について

(小山町 危機管理局)

### 1 概要

町は、須走地区をモデル地区として、富士山噴火災害における住民避難訓練を行います。

### 2 内容

#### (1) 日時

12月4日(日) 07:30～11:30(予定)

#### (2) 場所

須走地区各区集合場所等～小山町総合文化会館(金太郎ホール)

#### (3) 対象

須走地区4区(上本町区、下本町区、下原区、緑ヶ丘区)

#### (4) 訓練の概要

富士山噴火の前兆段階から規模不明の噴火が発生した状況を想定し実員・実車を使用して訓練

ア 現地対策本部会議を須走コミュニティセンターで開催(07:30～)

イ 福祉施設「インマヌエル」入所者の避難(08:00～)

ウ 自衛隊車両(小型)による避難行動要支援者の避難支援(08:30～)

エ 高齢者等避難発令(08:30～)、避難指示(09:00～)により警察、消防等による避難呼びかけ

オ 自衛隊車両(大型)、観光バス、自家用車による一般住民の避難(09:30頃)

カ ア～オ項における警察、消防、自衛隊による避難・誘導等支援

キ 避難者到着後、総合文化会館における防災講座、町長挨拶等(10:30～)

ク 訓練参加者数等

(i) 参加者 須走地区約400人(予定)、訓練支援者約70人(予定)

(ii) 車両数 バス8台、自衛隊車両3台、自家用車約120台(見積数)

その他、警察・消防・町公用車等

#### (5) 訓練協力団体等

静岡県警察、御殿場警察署、陸上自衛隊板妻自衛隊、陸上自衛隊富士学校、小山消防署、小山町消防団、東富士観光㈱、須走旅館組合、小山町自主防災会、小山町民生委員・児童委員協議会

### 3 訓練詳細

項目	時間	内容等	場所	備考
現地対策本部会議	07:30 ～ 08:00	町長以下、須走地区自主防災会等、消防・警察・自衛隊による情報共有、今後の対策について協議	須走コミセン	小山町須走 267-6
福祉施設「インマヌエル」入所者避難	08:00 ～ 08:30 頃	福祉施設が、施設として入所者全員を対象とした避難を実施	福祉施設「インマヌエル」	小山町須走 495-222 避難用バスへの乗込
自衛隊車両による避難支援	08:30 ～ 08:50	目の不自由な避難者を自衛隊が支援して車両に乗車させて避難	須走コミセンから下原区避難者宅	小山町須走「きのこ料理山小屋」箱根側
高齢者等避難	08:30～	警察・消防・町広報車が巡回放送のため出発	須走コミセン～ 須走各地区	小山町須走 267-6
避難指示	09:00～			
自衛隊・観光バス・自家用車による避難	09:30 ～ 09:50	4区の集合場所において、避難者が観光バス等に乗車して避難開始  ① 下原区 ② 下本町区 ③ 上本町区 ④ 緑ヶ丘区	①須走東災害対策センター	小山町須走 16-12
			②須走小学校	小山町須走 70-18
			③須走中学校入口駐車場	小山町須走 80 付近 (こども園第2園舎東側)
			④緑ヶ丘区集会場	須走浅間神社北側約 300m
防災講話等	10:30 ～11:00 (予定)	・訓練協力団体等紹介 ・防災講話 ・町長挨拶 等	小山町総合文化会館	小山町阿多野 130

※ 訓練地区では、警察による交通誘導等があり、その指示に従ってください。

【問合せ】 危機管理局 TEL 0550-76-5715



## 小山高校インターンシップについて

(小山町教育委員会 学校教育課)

### 1 概要

県立小山高等学校の1年生 108 人全員のインターンシップを小山町役場で受け入れ、町の将来を支える人材確保や町政への理解促進を図ります。

### 2 内容

町内唯一の高校である県立小山高等学校（鈴木 広隆 校長）の町における存在意義を高めるため、平成 27 年度に、小山高等学校の生徒 8 人をインターンシップとして小山町役場で受け入れました。平成 28 年度からは 1 年生全員を受け入れ実施しています。同校卒業生は、一般企業のみならず、官公庁、教員、保育士、看護師となり、地元貢献、活躍しています。これまでも、小山高等学校の卒業生が、小山町役場の職員として採用されています。インターンシップの更なる充実、将来の小山町を支える人材の確保につながるものであり、小山高等学校における教育の充実に寄与するだけでなく、地元高校生（とその保護者）に小山町役場で働く職員の生の姿、その職責等を認知してもらい、町政への理解を深められることも期待されます。

#### ■実施内容

- 1 受け入れ人数 小山高等学校 1 年生全員（108 人）
- 2 受け入れ期間

#### 【各課での業務】

11HR 12 月 5 日（月）終日～12 月 6 日（火）午前

※12 月 6 日（火）午後は企業見学

（信濃高原食品富士小山工場・サンファーム富士小山）

12HR 12 月 7 日（水）終日～12 月 8 日（木）午前

※12 月 8 日（木）午後は企業見学

（信濃高原食品富士小山工場・サンファーム富士小山）

13HR 12 月 8 日（木）終日～12 月 9 日（金）午前

※12 月 9 日（金）午後は企業見学

（信濃高原食品富士小山工場・サンファーム富士小山）

【問合せ】 こども育成課 学校教育班 TEL 0550-76-6122

## 令和4年度 小山高校インターンシップ 計画及び各所属業務内容

実施日・クラス ※クラスは仮です。 変更になる場合があります。	11HR(36名) 12月5日(月) 12月6日(火)	12HR(36名) 12月7日(水) 12月8日(木)	13HR(36名) 12月8日(木) 12月9日(金)	受入合計数	備 考	業 務 内 容
住民課		8		8		・4人×2グループでマイナンバーカード普及促進広報コンテンツの制作 ・マイナンバーカード申請
福祉長寿課	3	3	3	9		①講座・町の高齢者の現状とフレイルについて ・認知症サポーター養成講座 ②一般介護予防教室や高齢者居場所、町内高齢者施設等で活用する介護予防グッズの制作 (制作するものはこちらで指定します)
フロンティア推進課	3	3		6		小山町に進出する企業を知る 進出企業の工事現場・現地見学 企業誘致活動学習 就職支援活動学習(アンケートの入力と分析レポート)
都市整備課		2		2	現場作業あり	①建築物耐震対策事業(TOUKAI-0) ②公園等管理業務 ③地域優良賃貸住宅の維持管理
企画政策課	3	3		6	・町民 ・PC等の操作ができる ・スマホ持参	【目的】 ・小山高校生向けのコミュニティバス利用促進・新しいサービスの創出 【業務内容】 ・コミュニティバス乗車体験、改善提案
商工振興課	2		2	4		①駅前交流センターの運営について高校生の目線で企画立案 ②商工振興課管理施設での販売体験 など
地域振興課			3	3	女子生徒希望 (無線放送をやらせたいので、元気な子)	シティプロモーション企画、同報無線放送、広報おまけ取材 など
税務課			3	3		①確定申告啓発用資料・動画等作成 ②個人住民税 R03申告書ファイリング
上下水道課	3			3	男子生徒希望	①水源地・配水場の巡回、工事現場の立会確認 ②須走浄化センターの施設見学 ③下水道マンホールポンプ清掃 ④検針業務の補助 など
観光スポーツ交流課			2	2	男子が望ましい	・所管施設の巡回 ・所管倉庫の整理
総務課	2	2		4		給与事務 12/5・6(2名)給与事務【時間外チェック、出役表チェック】 12/7・8(2名)給与事務【年末調整書類チェック】
くらし環境課	5			5	・動画作成に興味がある方 ・環境問題に興味がある方 ・アイデア出しが好きな方	①LINEで検索できるゴミのキーワード洗い出し ②環境保全対策をテーマとした動画作成 ③環境問題改善に向けたアイデア出し
建設課			3	3		①足柄BS駐車場清掃作業 ②町道の点検及び補修又は工事現場案内 ※汚れてもいい服装
こども未来課	2	2	2	6		子育て支援センター きんたろうひろばでの活動
危機管理局			4	4	男女各2人	①防災倉庫の整理 ②防災システム研修 ③町内避難所の確認
生涯学習課	5	5	6	16		①図書館業務支援 ②文化会館業務支援、総合体育館業務支援・トレーニング室体験 ③パークゴルフ体験 ④町内文化財視察
消防本部	5	5	5	15		(御殿場消防本部) ①交代要領見学、消防車両、車両説明 ②施設見学 ③ロープ検索訓練 ④救急法(応急処置)訓練 ⑤放水訓練 ⑥署長講話
人口政策推進課	3		3	6	事前に小山高校生にアンケートを実施	町の施策の中から、若者目線で感じる「良い施策」や「自慢できる事業」をみつけ、町民へのアピール効果の高い周知方法を考えていただきます。 ※生徒のアイデアは町が制作する「ライフサポートブック」の紙面に採用します。
学校教育課		3		3		・事務支援 ・学校施設等見学
合計	36	36	36	108		

【資料②】

令和4年度 小山高校1年生インターンシップ スケジュール

	12月5日		12月6日		12月7日		12月8日		12月9日	
	月		火		水		木		金	
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
1 1 HR	各課にて活動		各課にて活動	企業見学						
1 2 HR					各課にて活動		各課にて活動	企業見学		
1 3 HR							各課にて活動		各課にて活動	企業見学

○企業見学；信濃高原食品株式会社 様 ， 株式会社サンファーム富士小山 様



## おやまアートビレッジ 12月開催イベントについて

(小山町教育委員会 生涯学習課)

### 1 概要

おやまアートビレッジ実行委員会では、以下のイベントを開催し、町民が町一流の文化芸術を間近に触れる機会を創出することで、文化芸術の振興を推進するとともに、町民のシビックプライドの醸成を図ることを目的に下記事業を実施します。

### 2 内容

#### ■「山崎誠一が伝えるステンドグラスの世界」

と き 12月10日(土)、17日(土)

13:00 ~ 16:00

ところ 山崎ステンドグラス工房及び町内各所

参加費 2,000円

内 容 山崎氏によるステンドグラスに関する座学と山崎氏の作品を納めた住宅の見学

#### ■「2022 winter Marimba performer ま・りんばちひろ リサイタル」

と き 12月11日(日)

13:30 開場 14:00 開演

ところ 総合文化会館 菜の花ホール

入場料 中学生以上 1,000円

※小学生以下は無料チケットを配布

総合文化会館にてチケット販売中

内 容 町内在住のマリンバ奏者 ま・りんばちひろ氏によるリサイタル

【問合せ】おやまアートビレッジ実行委員会

生涯学習課 生涯学習班 TEL 0550-76-5722



令和4年11月29日

### 第23回しずおか市町対抗駅伝大会 小山町代表選手について

(小山町教育委員会 生涯学習課 / NPO 法人小山町体育協会)

#### 1 概要

12月3日土曜日に開催される「第23回静岡県市町対抗駅伝競走大会」への小山町の出場選手が決定しました。今大会も素晴らしい選手が集まり、町の部優勝を目指して練習を重ねています。

#### 2 内容

- と き 12月3日(土) 10:00スタート
- コ ー ス 静岡県庁本館前～清水清見潟公園～草薙陸上競技場
- 監 督 室伏 <sup>つよし</sup>剛
- コ ー チ 滝口 <sup>ようすけ</sup>洋介
- メンバー 20人 ※当日出走者は12人

綱村 <sup>なおあき</sup> 尚昭	陸自富士学校	モア <sup>きらん</sup> 綺蘭	沼津中央高1年
くまがい <sup>まさや</sup> 熊谷 誠弥	陸自富士学校	高橋 <sup>こうた</sup> 洸太	小山中3年
高山 <sup>まさし</sup> 将司	陸自富士学校	荒井 <sup>みゆう</sup> 美優	須走中2年
渡辺 <sup>だいち</sup> 大地	小山町役場	稲 <sup>ゆうと</sup> 勇斗	小山中1年
むなかた <sup>まなみ</sup> 宗像 愛実	陸自富士学校	梶 <sup>みお</sup> 碧桜	小山中1年
せのお <sup>はるか</sup> 妹尾 晴華	東海大1年	せのお <sup>こうせい</sup> 妹尾 晃聖	明倫小6年
千葉 <sup>ひめか</sup> 妃華	東海大翔洋高3年	込山 <sup>ももか</sup> 桃歌	北郷小6年
せのお <sup>ゆうせい</sup> 妹尾 祐聖	東海大翔洋高2年	徳丸 <sup>りゅうき</sup> 龍希	須走小5年
山口 <sup>こうたろう</sup> 紘太郎	御殿場西高2年	守屋 <sup>ほのか</sup> 穂乃香	北郷小5年
千葉 <sup>まさと</sup> 仁人	東海大翔洋高1年	天野 <sup>ともや</sup> 智弥	北郷小4年

【問合せ】生涯学習課 生涯学習班 TEL 0550-76-5722

NPO 法人小山町体育協会 TEL0550-76-7511





## 富士マラソンフェスタ2022の開催について

(小山町教育委員会 生涯学習課 / NPO 法人小山町体育協会)

## 1 概要

3年ぶりの開催となる富士マラソンフェスタは、国際サーキットのレーシングコースを走るという数少ないレースです。富士スピードウェイの施設を活用した快適なマラソン大会として首都圏からのリピーターが多く、施設利用の利便性と豚汁等のおもてなしがランナー及び来場者から好評を得ています。

平成29年の大会から「日本ハーフマラソンランキング」(主催：一般財団法人アールビーズスポーツ財団)の対象大会となりました。今年は、ハーフマラソン1種目を実施することとし、707名の方にお申し込みをいただきました。

## 2 内容

と き 12月18日(日) 10:00～

と ころ 富士スピードウェイ

## 競技部門

部 門	スタート時間	男子	女子
ハーフマラソン	10:00	18歳以上 29歳以下	18歳以上 29歳以下
//	//	30歳代	30歳代
//	//	40歳代	40歳代
//	//	50歳代	50歳代
//	//	60歳以上	60歳以上

そ の 他 手作り豚汁、地元のお土産の販売、飲食ブースをはじめ、小物販売など参加者だけでなく同伴者も楽しめるイベントを開催し、「おもてなし」を予定しています。

【問合せ】生涯学習課 生涯学習班 TEL 0550-76-5722

NPO 法人小山町体育協会 TEL0550-76-7511



厚生労働省「第11回健康長寿をのばそう！アワード」

(介護予防・高齢者生活支援分野) 老健局長優良賞の受賞について

(小山町 福祉長寿課)

## 1 概要

「第11回健康寿命をのばそう！アワード」の介護予防・高齢者生活支援分野において、小山町地域包括支援センター平成の杜が実施している「元気塾」が厚生労働省老健局長優良賞を受賞し、11月28日(月)にニッショーホール(東京都)にて表彰式が行われました。同賞は、厚生労働省が国民の生活習慣を改善し、健康寿命を延ばすことを目的に健康管理、疾病予防、介護予防等の特に優れた自助努力活動等を行っている企業・団体・自治体を表彰し、生活習慣病の予防推進及び個人の主体的な介護予防・高齢者生活支援の取組につながる活動の奨励・普及を図ることを目的としています。

平成26年度から、厚生労働省健康局の表彰制度である「健康寿命をのばそう！アワード」の募集対象を拡充・発展させ、介護予防・高齢者生活支援に係る表彰を行っています。本表彰は、「企業部門」「団体部門」「自治体部門」に分かれており、今回は「自治体部門」で受賞されました。(地域包括支援センターの活動は、自治体部門に分類されます)厚生労働省老健局長優良賞(自治体部門)は全国で5自治体を受賞し、静岡県内では小山町のみとなります。

## 2 内容

### 【介護予防・高齢者生活支援分野】

**受賞名** 厚生労働省老健局長優良賞・自治体部門

**受賞団体** 元気塾(小山町地域包括支援センター平成の杜)

**取組名** 杖から鋤へ げんきファーム あなたの笑顔でみんなが元気!

**取組内容** 「元気塾」は9年前にスタートした介護予防教室です。コロナ禍における介護予防事業として、町の保健師、生活支援コーディネーター等が元気塾(小山町地域包括支援センター)と連携し、フレイル予防に力を入れている。

コロナ禍だからこそと令和3年から畑で野菜作り「げんきファーム」を開始。畑を通して仲間が集まり役割が生まれ、杖は置き鋤を握り、畑を耕し生き生きと作業している。今年はこども園の園児と一緒に苗植えや収穫を行うなど、町のボランティア養成講座受講者等も「げんきファーム」をサポートしている。地域との交流とできることの継続が参加者の意欲向上につながり、笑顔がみんなを元気にしている。

**その他** 12月6日(火)13:30から役場町長応接室にて町長へ受賞報告を行います。

【問合せ】 福祉長寿課 地域包括ケア推進班 TEL 0550-76-6661



## 小山町スポーツ合宿誘致促進事業助成金交付要綱の制定について

(小山町 観光スポーツ交流課)

## 1 概要

町では、昨年、東京オリンピック・パラリンピック自転車競技が開催されたことを契機に、スポーツに関する活動を行う団体が実施する合宿の誘致を促進することにより、町民のスポーツへの関心、多様性への理解を深めるとともに、スポーツを通じた交流機会の増大による地域活性化を図るため、「小山町スポーツ合宿誘致促進事業助成金交付要綱」を制定しました。

本助成制度は、パラ競技を含むスポーツ全般を対象とし、合宿地としての受け皿の強化を幅広く行いますが、その中でも準高地トレーニングに適した環境、首都圏からのアクセス良好な立地条件をPRし、更なるスポーツ合宿の誘致に取り組み、スポーツツーリズムを推進します。

## 2 内容

要件等	助成内容
対象者	練習や試合を通じて、スポーツ技術の向上を目的として行う合宿を実施する団体とする。
対象事業	交付対象団体が行うスポーツ合宿であって、旅館業法（昭和23年法律第138号）第3条の規程による旅館業の許可を受けた小山町内の旅館・ホテル営業及び簡易宿所営業を営む施設（以下「宿泊施設」という。）に宿泊し、かつ、延べ宿泊者数が10人以上であるものとする。なお、分宿する場合についても対象とする。
対象経費	交付対象事業に要する経費のうち小学生以上の者の宿泊費にかかる経費。（保護者の宿泊費は含まない。）
助成金額	助成金の額は、延べ宿泊者数に2,000円を乗じて得た額とし、交付対象経費の額を超えない額とする。1合宿当たりの上限額は20万円とする。



## 小山町 町歌の募集について

(小山町 総務課)

### 1 概要

町制施行110周年事業の一環として、「小山町町歌」を制定するため、歌詞及び曲を広く一般から公募します。

町歌を制定することで、町のイメージアップを図ると共に、町への親近感や愛着の高まりを醸成します。

### 2 内容

#### ◆募集内容

- 小山町町歌に相応しい歌唱用の楽曲
- 詞・曲ともにオリジナルであること

#### ◆募集期間

- 12月1日（木）～令和5年1月31日（火）

#### ◆応募資格

- どなたでも応募できます。

#### ◆町歌コンセプト

- ①小山町の魅力をイメージできるもの
- ②こどもから高齢者まで口ずさむことができ、親しみやすいもの
- ③歌唱・演奏がしやすいもの

#### ◆賞金

最優秀作品1点 20万円